

令和5年5月分（5件）

【指定ごみ袋について】

内容	<p>現在、可燃ごみ用の指定ごみ袋は3種類が販売されていますが、5リットル又は10リットルといったもう少し小型のサイズを作成していただけないでしょうか。</p> <p>単身者には15リットルでも大きすぎるのですが、袋が一杯になるまで生ごみ等を溜めておくのも抵抗があるので、資源ごみを分別すればするほど1回のごみ処理代金の負担感が大きく感じられてしまいます。</p> <p>現在の袋は15リットル単位で大きさ（値段）が変わりますが、より小さな袋があれば搬出量に応じた処理代金の負担となり、各世帯での分別の徹底や搬出量の減少にもつながると考えられます。</p> <p style="text-align: right;">【R5.5.14 受理】</p>
回答	<p>このたびは、「市長への手紙」をいただきありがとうございます。</p> <p>館山市では、平成21年1月から10リットルのごみ指定袋を最も小さいサイズとして用いていましたが、平成29年4月からの料金改定（変更）に伴い、利用率などの観点も踏まえ、最も小さいサイズを15リットルとしました。</p> <p>具体的には、平成28年度における10リットルのごみ指定袋の利用率は、全体の約7パーセントでしたが、令和4年度における15リットルの利用率は、全体の約19パーセントとなり、大きく改善したところです。</p> <p>館山市では、平成14年度から可燃ごみの搬出に指定袋を導入して以降も、ごみ指定袋の適正な料金やサイズを検討していますが、製造、保管、配送、交付などのコストや制度運用の円滑化などを考えますと、現状では小型のサイズの指定袋を更に増やすことは難しく、館山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例（昭和47年9月14日条例第34号）に基づく、現状の3種類（15リットル、30リットル、45リットル）での取扱を継続する考えです。</p> <p>なお、ごみ指定袋における制度のあり方につきましては、今後も念頭に置きながら業務を行ってまいります。</p> <p>館山市といたしましては、現在、清掃センター（焼却施設）の長寿命化に向けた大規模改修工事を実施していることを踏まえ、ごみの分別の徹底や搬出量の減少（削減）は、課題であると強く認識しておりますので、引き続き、ごみの分別・減量化及び適正処理の推進に努めてまいります。</p> <p>以上のおりご回答させていただきます。ご理解いただけますと幸いです。</p> <p>このたびは、貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【R5.5.31 回答】</p>

【館山駅東口 観光協会前の花の取扱いについて】

内容	<p>拝啓、いつもお世話になっております。</p> <p>標記の件ですが、パンジー等枯れたままで放置されているのが現状です。花の町「館山」とアピールしていても、これではJRで来訪した観光客の方々もがっかりです。</p> <p>市の管轄外で申し訳ありませんが、ご検討願います。</p> <p style="text-align: right;">【R5.5.15 受理】</p>
回答	<p>この度は、館山駅東口観光協会前の花の取扱いについて貴重な御意見を賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>今回御意見を頂きました花壇は、館山市観光協会が毎年初冬から夏前にかけて、来訪者へのおもてなしのため駅ロータリー前に設置しているものになります。</p> <p>市都市計画課職員が現地を確認したところ、観光協会より「5月19日（金）朝に市民ボランティアの方にお手伝い頂きながら全てのお花の撤去を完了した」との報告を受け、</p>

	<p>市職員も枯れたお花の撤去を確認しております。</p> <p>お話しのとおり、JR 館山駅は電車で館山にお越しになる来訪者の方々にとって、市の玄関口であり、市の顔でもあります。『花のまち館山』を標榜する館山市として、今後も観光協会をはじめ様々な団体・企業・市民の皆様と協働し、地域連携の輪を強化しながら、より一層「花と園芸福祉のまちづくり」を推進してまいります。</p> <p>この度は誠にありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【R5. 5. 23 回答】</p>
--	--

【グラウンドゴルフ専用運動場建設（無料）について】

<p>内容</p>	<p>これから高齢者増 50 年後には日本の人口 1 億人→8000 万との政府見解をみすえ、福祉課・社会福祉協議会・障害者介護施設等の役割がとて重要になります。健常者と一緒にプレーしてお互いに助けあい、体力維持・認知予防にもつながり、ホスピタリティ思いやりを信念としたグラウンドボール（健康寿命をのばす憩いの場）として 1 つの役目をになっていると感じております。</p> <p>現状は館山中央公園、西岬公民館、城山、神余、市民運動場他…各地区で練習しております。広い運動場～小学校・公民館あと地などの活用ができないでしょうか。</p> <p>第 1 歩として館山地区 GG 会員代表の方々に集まっていただき、100 才まで元気をモットーに色々なご意見をうかがい、耳を傾けることからはじめてもらいたいかででしょうか。又、交流会をもうけることで未来がすこしみえてくるのではないのでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【R5. 5. 15 受理】</p>
<p>回答</p>	<p>このたびは、市長への手紙をいただき、ありがとうございます。</p> <p>『人生 100 年時代』を迎え、“スポーツ”は心身の健康保持増進にも重要な役割を果たすものであり、健康で活力に満ちた長寿社会の実現には不可欠であると考えます。</p> <p>グラウンドゴルフをはじめ、様々なスポーツを楽しみながら適切に継続することは、健康寿命の延伸に繋がることであると認識しています。</p> <p>毎年 10 月の体育の日には、館山市教育委員会主催の『館山市民スポーツレクリエーション祭（以下：市民スポレク祭）』において、グラウンドゴルフ大会を開催しています。</p> <p>この『市民スポレク祭』は、館山市グラウンドゴルフ協会の皆様が中心となって運営いただいております。市内外のグラウンドゴルフ愛好者の皆様が元気に参加されています。</p> <p>大会の開催に当たっては、館山市グラウンドゴルフ協会長と協議を行い、芝生を刈る高さを調整するなど、できる限り利用しやすいグラウンドコンディションに整えたり、イベント運営などのご意見を反映できるよう努めているところです。</p> <p>市民スポレク祭の開催時には、私も会場に足を運び、館山地区 GG 会員の方々からご意見を伺うなど、機会をとらえて皆様のお話をお聞かせいただければと思います。</p> <p>また、「グラウンドゴルフの練習場所として、広い運動場の活用ができないか」というお問合せですが、館山市では、市民団体の皆様がスポーツ利用をする際には、市内の小中学校のグラウンドや体育館等などの学校体育施設を開放しています。</p> <p>グラウンドは無料で利用することができますので、詳細はスポーツ課（22-3696）までお問合せください。</p> <p>館山市において、グラウンドゴルフ専用運動場を整備することは難しいですが、今後も利用される方がより快適にスポーツに親しめるよう社会体育施設の適切な維持管理に努めてまいります。</p> <p>このたびは、貴重なご意見を賜り、ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【R5. 6. 2 回答】</p>

【海上技術学校付近の交差点について】

内容	<p>笠名地区の、市営住宅海上技術学校前バス停から降りる小学生や高齢者の方達が海上技術学校方面に向けて歩く時、北や南方面に対しては 信号機のある横断歩道があるのに、西側に対しては信号機どころか横断歩道すら無いので 大賀方面から来たダンプやトラックが 交差点を曲がると危険な場面があります。</p> <p>草木もあるので歩行者は死角になってしまいます。事故が起きてもおかしくないような状況にあります。</p> <p>また大賀方面からは速度も出しやすいような 道路になってしまっているのです。</p> <p>7:30 頃や 15:00、16:00 頃のバス利用者の多さ、交差点の交通量の多さ現場を 確認して頂きたいです。</p> <p>宜しくお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">【R5. 5. 29 受理】</p>
回答	<p>交通安全に関するご意見であり、早急な対応が必要であると判断したため、担当課において、相談内容確認のため相談者へ連絡し、以下のとおり回答しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・横断歩道の設置については警察の判断になる点や、相談の道路は千葉県の管理である点を説明した。・要望について、警察や県に市から市民の声として話をすることもできるが、本人から「生の声」として状況を伝えることも有効であると提案し、警察の担当課の連絡先や安房土木事務所を説明した。

【防災館山の防災行政無線について】

内容	<p>防災館山の防災行政無線の放送ですが聴きづらく何を言っているのか分かりません</p> <p>何を言っているのか分からない放送に意味があるのでしょうか？</p> <p>あれはもっとクリアーな音声に改善するべきだと思います</p> <p style="text-align: right;">【R5. 5. 31 受理】</p>
回答	<p>この度は館山市防災行政無線の放送運用に対するご意見を賜り、ありがとうございます。</p> <p>防災行政無線の放送につきましては、これまでも、話す速度や言葉の間隔などを調整しながら行っているところです。</p> <p>今回いただいたご意見も踏まえ、市民の皆様が聞き取りやすい放送に努めて参りますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、防災行政無線の補完として、防災行政無線の放送を文字でお届けする『館山市 安全・安心メール』も運用しております。防災行政無線と併せてご利用いただければと存じます。</p> <p>ご不明な点がございましたら、危機管理課（電話 0470-22-3442）へお問合せくださいませようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【R5. 6. 6 回答】</p>